

波多見っ子 学校便の 令和5年6月号 呉市立波多見小学校

子供たちのがんばりを大勢の方に

5月21日(日),「令和5年度波多見小学校運 動会」が行われました。観客を無制限としての開 催は4年ぶり、保護者や地域の皆様等、大勢の方 にご来場いただきました。

今年度の運動会のテーマは、「最後まで パワー で乗り切れ! 走り抜け!」でした。短い期間での練 習でしたが、青空のもと、子供たちが運動場を力 一杯駆け抜ける様子を見ていただくことができた ことをうれしく思っています。

また, 運動会後には, たくさんの保護者の方に テントや用具のかたづけ等を手伝っていただきま したこと、心から感謝申し上げます。

今年度になり、多くの行事が再開されています。 子供たちは、これら一つ一つの行事を通して、地 域や保護者の方に支えられていることを、これま で以上に実感していくことと思います。

今後も,子供たちのがんばりをたくさん届けて いきたいと思っています。









5月26日(金)に、音戸中学校、音戸小学校、そして、波多見小学校の教職員が集まり、 4年生の国語科の授業を通して、「主体的に学び合う児童生徒の育成」について考える研修会を行いました。協議会では、角本教諭の様々な取組や子供たちの頑張りに賞賛の声が多く上がっていました。

音戸中学校区がめざす児童生徒像は「ふるさとを愛し、自律できる児童生徒」です。今後も、 音戸中学校区の3校で、授業実践をとおして、 交流を深めるとともに、児童生徒の健やかな成 長をめざしていきます。





先日,消防署の方と一緒に避難訓練を行いました。理科室の火災を想定し,運動場に避難する訓練をしました。

また、実際に消化器を使った消火作業を体験するなど実感をともなう訓練となりました。

このような避難訓練は、繰り返し行うことが大切です。今後も、様々な災害等を想定し、その際の対応について子供たちと一緒に考えていきます。



